



理工学メディアセンターニュース

No.10 1999.11

11月の開館時間

カレンダーの見方

	通常開館(月～金:8:45～21:00 土:8:45～18:00)
	閉館

1999年11月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

三田祭期間中(11月18日～11月24日)の開館時間

理工学メディアセンター

通常開館(平日:8:45～21:00、土:8:45～18:00、日・祝:休館)

日吉メディアセンター

短縮開館(平日:8:45～18:00、土:8:45～16:00、日・祝:休館)

冬季長期貸出を以下のように実施します

*オーバーナイト扱いのものは除きます。

1. 貸出冊数

通常どおり(学部生7冊、大学院生10冊、教職員30冊)

2. 受付期間

貸出期間が通常2週間のもの 12月7日(火)～12月24日(金)

貸出期間が通常1ヶ月のもの 11月22日(月)～12月14日(火)

3. 最終返却日

1月14日(金)

BL(The British Library)からの文献取寄せ料金の改定

先方の料金改定に伴い、11月1日より当センターからの文献取寄せ料金も値上げすることになりました。ご理解をお願いいたします。

複写枚数、10枚ごと 旧料金 1,000円 新料金 1,200円

これに1件あたり200円の取寄料が加算されます。

NATUREおよびその姉妹誌がオンラインで読めます

Nature および Nature biotechnology, Cell biology, Genetics, Medicine, Neuroscience, Structural biology は、2000年5月1日までインターネット上でフルテキストを読むことができます。
(無料です!) 詳しい利用方法は、当センターホームページの“オンラインジャーナル”をご覧ください。
なお、Nature(日本語版)も無料で公開中です。

『有報革命』が利用できるようになりました

(塾内のネットワークからの利用に限られています。当センターホームページのデータベース検索サービスのページからご利用ください。)

『有報革命』とは、有価証券報告書を業種・企業名・証券コードから検索し、イメージで入手することができるデータベースです。

有価証券報告書は、株式など有価証券の発行会社が大蔵省へ提出するもので、事業年度ごとに営業内容や経理の状況を10項目に分割して収録、記載しているのもです。この「有報革命」に収録されている会社は、1.証券取引所の上場会社、2.店頭登録・管理会社、3.非上場会社(資本金が5億円以上で株主が500人以上の会社)で、外国会社は収録されていません。

以下は、検索を行なう場合の注意点です。

『有報革命』で検索する場合の注意点

1. 企業名からの検索

企業名は各企業の正式登記社名(株式会社は省略)を入力してください。ただし、前方一致検索が自動で設定されているので、キーワードを入力するとキーワードで始まる会社を選択します。

また、*キーワードと入力すると、キーワードを含む全ての会社を選択します。

例) 新日本製鐵 新日本製鐵 ×
 キャノン キャノン ×

2. 資料種別検索について

(業種・企業名・証券コードからの検索後、年度・証券コード・資料種別を選択する画面での資料種別検索)

会社の概況～企業集団の状況までの7項目から検索できるようになっています。

表紙～目次、監査報告書、訂正報告書の3項目は指定できません。これらを見る場合は、本項目を未チェックにして全ての資料種別を検索後、一覧表から選択して下さい。

3. 監査報告書が検索結果の一覧に表示されない場合

検索結果で監査報告書が表示されない場合があります。このときは企業集団の状況の最後に収録されていますので、こちらを開いて下さい。

4. 有価証券報告書が検索結果の一覧表に表示される時

検索結果で有価証券報告書が表示される場合があります。このときは資料種別の各項目が、すべてここに収録されていますので、こちらを開いてください。

5. 株式事務の概要、参考情報、保証会社等の情報について

これらは、企業集団の状況もしくは監査報告書に含まれていますのでこちらを開いてください。

< 画面の流れ >

1. 業種・企業名・証券コードからの検索



2. 年度・企業名・資料種別を選択する



3. 検索した資料種別をクリックし、ファイルをダウンロードする。

4. ダウンロードしたファイルを、Imaging で開く。

理工学関係のお役立ち WWWページ紹介 その2 (国内編)

理工学メディアセンターホームページの理工学関係のリンク(国内・海外)が新しくなりました。学会のホームページの中には、その学会発行の学会誌の目次、抄録などを見ることができるものがあります。今回は、電子情報通信学会、自動車技術会、日本ファジイ学会を紹介します。

電子情報通信学会 (<http://www.ieice.or.jp/jpn/welcome.html>)

IEICE Transactions. Sec.A-D(1997年~1999年)の著者・キーワードなどから検索ができ、Full Textをみることができます。(<http://search.ieice.or.jp/>)

自動車技術会 (<http://www.jsae.or.jp/>)

自動車技術会が1994年以降に発行した論文を、表題・著者・キーワードなどから検索できます。検索結果で、「コピー提供」と表示があるものは学会から文献を入手することができます。(http://www.jsae.or.jp/cgi-bin/weblib/put_irmenu.pl)

日本ファジイ学会 (<http://neptune.ipc.musashi-tech.ac.jp/~fuzdb/>)

ファジイシステムシンポジウムの文献を検索することができます。(<http://neptune.ipc.musashi-tech.ac.jp/~fuzdb/>)

~~~~~ **図書館を使いこなそう** ~~~~~

### 雑誌を借りたい!

今月のキーワードは『オーバーナイト』です。これを知っている人は図書館活用の中級者以上でしょうか? 貸出カウンターには雑誌や参考図書を借りたいという人が毎日たくさん来ます。でも残念ながら参考図書や辞書等のレファレンス本と雑誌類は一般図書のような貸出を行っていません。

ここで「えーっ! 全く借りることができないの?」と嘆くあなたはまだまだ初心者マークです。なぜなら、どうしても雑誌や参考図書を借りたいという人のために当センターでは『オーバーナイト』というサービスを行なっているからです。このサービスを使うと平日の午後6時以降、土曜日なら午後4時以降、翌開館日の朝10時まで雑誌やレファレンス本を借りることができます。(短縮開館期間の場合は平日の午後4時以降、土曜日は午後2時以降に貸出しを行い、返却期限は翌開館日の朝10時までです。)

オーバーナイトの手続きは貸出カウンターに借りたい本・雑誌を持ってきて「オーバーナイト貸出票」に必要事項を記入して提出すればOKです。返却は朝10時までにカウンターで返却手続きを取った後、借りた本をもとあった場所に自分で返却するというのがルールです。

ところで、オーバーナイトを利用したことがある人でも意外に見落とししているのが「翌開館日の朝10時返却」という点です。休前日(土曜日・祝日の前日)や図書館の長期閉館期間の前日にオーバーナイトで借りるというワザを知っていますか? 普通オーバーナイトは文字どおり一晩だけの貸出ですよ。ところが土曜に借りた場合次の日は日曜日で休みなので翌開館日は月曜日ということになります。つまり1日長く借りていられるわけです。

なおオーバーナイト貸出の延滞金は一般図書より高く、朝10時を過ぎると一冊20円で、以降一日ごとに20円となっています。規則を守って有効に活用してください。

~~~~~ **Ru** ~~~~~

発行 慶應義塾大学理工学メディアセンター
(<http://www.lib.st.keio.ac.jp>)
info@lib.st.keio.ac.jp